

令和5年度学校評価(結果)

1 自己評価を実施した人数

	校長	教頭	事務長	教諭	事務	その他	計
実施人数	1	1	1	40	3	0	46

※その他 ()

2 学校関係者評価を実施した人数

	学校評議員	PTA役員	その他				計
実施人数	3	0	0				3

※その他 ()

3 外部アンケート等を実施した人数

	保護者	生徒	その他				計
実施人数	194	698	0				892

※その他 ()

4 学校評価結果の公表方法等(該当項目に○、複数回答可)

自己評価	①ホームページ	②学校便り	③保護者への説明会	④その他()
学校関係者評価	①ホームページ	②学校便り	③保護者への説明会	④その他()

5 令和4年度の学校評価を踏まえ、令和5年度改善した点 (いじめ問題に関すること等)

①Timesのチャット機能を活用し、新たなチャンネル設定の下各種情報発信に努めた。
②教育相談体制の充実(教育相談係、スクールカウンセラー2名、就学継続支援員2名(心理系/福祉系))
③地域の新聞社2社、テレビ局、知己情報誌等のマスコミを活用し、生徒の情報を発信し、学校活性化に努めた。
④授業改善推進事業を通し、研究員を要する5教科のみならず他教科においても授業力アップが図れた。
⑤授業改善推進事業を通して観点別評価の情報を得ることができ、授業の工夫改善が図れた。
⑥生徒の意見を取り入れた学校活性化へ取り組んだ。(学校行事、生徒会行事の見直し)

6 令和5年度の学校評価で明らかになった課題

①進路指導について、学校側の取り組みが保護者に十分には伝わっていない。
②学習の家庭での取り組みにおいて、保護者の認識と学校側との認識に差がある。
③教育相談係やSC、就学継続支援員の存在について、保護者へ情報が伝わっていない。(特に1年生)
④各種教育活動において学校の意図することが伝わっていない。学校と保護者との。
⑤各教科の授業における工夫改善、新学習指導要領に基づいた評価方法、更に教授内容に苦慮している。

7 令和5年度の学校評価を活かした令和6年度の改善点

①学校単位の授業改善推進事業終了後の授業力向上への取組み。(R6の教科研究員は数学科のみの予定)
②各種業社模試の分析結果を受けて、生徒の学力向上については進路目標達成に向けた授業の改善を図る。
③学力向上におけるスタディサプリの活用、学習の習慣化に向けた取り組みの更なる充実を図る。
④保護者への教育相談等の取り組みの周知を図る。
⑤進路指導の充実。
⑥保護者の回答数の増加に向けた取り組みの再検討を図る。

令和5年度 県立宮古高等学校学校評価アンケート(学校職員評価)

【学校の教育目標】

憲法並びに教育基本法の定めに従い、民主社会の形成者にふさわしい知・徳・体の調和のとれた人材を育成する。

【本年度の努力目標】

- | | | |
|--------------------------------|---------------------|--------------------------|
| (1) 魅力ある学校・信頼される学校づくりの推進 | (2) 教職員の協力・協働体制の確立 | (3) 基本的生活習慣・家庭学習・自学自習の確立 |
| (4) 授業改善による学力向上授業 | (5) 進路指導の充実 | (6) 規範意識の育成と生徒支援の充実 |
| (7) 学習環境の整備 | (8) 国際化時代に対応する教育の推進 | (9) 外部機関等との連携の強化 |
| (10) 生徒・職員が生き生きと教育活動に取り組む環境の整備 | | |

【評価】自己評価の欄(ABCD)に○を記入し、評価を踏まえて評価のまとめを書いてください。

A:達成できた(80%以上) B:ほぼ達成した(80%~50%程度) C:あまり達成できなかった(50%~30%程度) D:達成できていない(30%以下)

評価項目	具体的目標	具体的方策	自己評価(%)				評価のまとめ(成果・課題)
			A	B	C	D	
(1)教育目標	○自己教育力の育成	① 自ら学ぶ態度と自己実現の能力を育てる。	15	82.5	2.5	0	○コロナ五類に移行を受けながらも、感染症対策を怠らず、全職員協力の下教育活動を行うことができた。感染症対策は、継続して取り組みたい。 ○台北市立復興高級中学との姉妹校交流を再開できた。国際感覚を身に付けた人材育成の為、今後ともその取組を大切に進めて行きたい。担当者のh単軽減が課題である。
	○知・徳・体のバランスのとれた教育	② 毎日の授業を大切に、家庭学習、部活動を奨励する。	25	75	0	0	
	○緑豊かな教育環境の整備	③ 緑豊かな環境を整備し、心豊かな生徒を育成する。	10	85	5	0	
	○アイデンティティと国際性	④ 姉妹校交流等を通し、郷土の歴史・文化を誇りにした国際協調の精神を育てる。	20	60	17.5	2.5	
(2)教育計画	○教育目標に沿った計画・立案を行う。	① 教育課程の整備、年間行事計画の策定・実施。	22.5	70	7.5	0	○地歴科の履修学年等、受験等を見据えた教育課程の整備が急務である。
(3)教科・科目指導	○学ぶ楽しさを実感させ、学力の向上を図る。	① 説明、板書、発問等、各教諭の授業の充実(進学重点拠点校事業)	32.5	67.5	0	0	○習熟度展開の実施に伴う授業改善や、共通テストを見据えた授業の実施等に取り組むことができた。また、漢字、数学、情報処理の各種検定を複数回実施し、多くの合格者を出した。 ○新学習指導要領実施に伴い、各教科とも工夫して取り組んだ。 ○授業改善推進事業の学校単位での取り組みとして最終年度にあたり、各教科、研究員を中心に意図的に取り組み、授業改善に繋がった。
		② 基礎・基本の確実な定着	20	80	0	0	
		③ 諸講座を実施し、学習の応用・発展を図る。	22.5	72.5	5	0	
		④ 個に応じた指導	10	87.5	2.5	0	
		⑤ 家庭学習の習慣化	5	52.5	42.5	0	
		⑥ 各種検定の奨励	17.5	72.5	10	0	
(4)総合的な探究の時間	○問題発見解決能力を育て、郷土に対する理解を深める。	① 全職員による取り組み	40	50	10	0	○まちづくりをテーマにした「総合的な探究の時間」において、宮古島市等の外部団体と連携して取り組めた。地域に目を向け学習は、自ら学び考え、問題解決に向かう主体性の育成し、ひいてはせいの向上に繋がるものとする。 ○担当者の負担度が大きく、業務の精選が必要である。
		② 宮高力の向上	27.5	62.5	10	0	
		③ 郷土学習の推進	25	55	20	0	
		④ 地域との連携	22.5	60	17.5	0	
(5)特別活動	○自主性・自立性を確立し、豊かな心を育成する。	① 学級経営の充実	27.5	72.5	0	0	○全職員協力して、概ね達成することができた。 ○外部人材を招聘しての指導を実施することができた。
		② 生徒会活動の活性化	32.5	57.5	10	0	
		③ 部活動の活性化	45	55	12.5	0	
(6)生徒指導	○基本的な生活習慣の確立	① 動怠指導・マナー指導・身なり指導を徹底し、挨拶を奨励する。	20	62.5	17.5	0	○各種講話の設定による啓蒙活動を実施できた。 ○設定された学年集会を実施し、学年の課題を連絡できた。 ○生徒の問題行動に対して適切に処理を行うことができた。 ○「いじめ」問題に関して、アンケートの実施、委員会での検討をすることで対応できたいじめ件数ゼロ。
	○交通安全教育の推進	② 生命の大切さ・道路交通法の遵守の指導を徹底する。	30	65	5	0	
	○問題行動の未然防止	③ 学年ごとに生徒指導集会を毎月もって指導する。	37.5	52.5	7.5	2.5	
	○いじめ防止の指導を徹底し、カウンセラ	④ いじめ防止の指導を徹底し、カウンセラ	37.5	62.5	0	0	
	○人権教育の推進	⑤ マインドを持って生徒指導にあたる。	37.5	62.5	0	0	
(7)進路指導	○進路の早期決定	① 進路調査を活用し、三者面談、個別面談を実施する。	42.5	57.5	0	0	○スタサプ、スタサポの模試分析説明会の活用について、各教科の課題把握にことまらず、授業における課題克服まで落とし込んでゆきたい。 ○推薦に係る各種規程について、現状に合わせた見直しを行うことができた。 ○「職業人講話」「職業人対話」「大学出前講座」「南秀同窓会講演会」等の取組は、生徒達の進路意識の高揚、視野拡大において意義深い取組であると考え。
	○進路決定率を高める	② 講座、進路相談を充実させ、対外模試を実施する。	35	65	0	0	
	○国公立大学への合格者数を増加させる	③ 進路検討会を持ち、個に応じた指導を充実させる。	10	67.5	17.5	5	
	○進路意識の高揚	④ 進路講演会や各種講座・進路の保護者説明会を実施する。	20	60	17.5	2.5	
(8)教育相談	○教育相談を積極的に推進する	① 個に応じた支援体制の充実を図る。	30	67.5	0	2.5	○S・C2名、就学継続支援員2名(心理系・福祉系)、教育相談係の5名体制で取り組み、生徒、教諭、保護者等の面談を実施、概ね達成できた。 ○コロナ禍の影響が、生徒の心と体へのケアが課題となった。
		② スクールカウンセラー等外部機関との連携を図る。	42.5	55	0	2.5	
(9)健康・安全指導	○健康・安全で幸福な生活のあり方を考える	① 保健講話(健康教育)を実施する。	37.5	57.5	5	0	○新型コロナウイルスやインフルエンザ等の感染症予防対策について職朝連絡で定期的に行い、全職員協力して取り組めた。 ○施設の安全確認を行い、教育活動上の事故等においても十分な対応ができた。 ○薬物使用禁止講話や交通安全講話等を実施し、心身の健康・安全が図れた。
		② 保健便りを随時、発行する。新型コロナ感染予防に努める。	45	52.5	2.5	0	
		③ 生徒の安全確保及び施設の安全管理に努める。	40	60	0	0	
(10)環境美化	○緑あふれる、美しい学園づくりに努める	① 教室を中心に学校内の美化に努める。	32.5	62.5	5	0	○緑化整備の充実が図れた。 ○概ね達成できた。 ○校舎内・外の学習環境整備において概ね達成できた。
		② 全体清掃を徹底する。	32.5	62.5	2.5	2.5	
		③ 学校周辺の清掃活動	12.5	70	0	2.5	
(11)研究・研修	○職員一人一人の教育的実践力及び学校の総合的な教育力を高める	① 外部講師を招聘した職員研修を推進する。	17.5	65	10	7.5	○各種研修において、通常の参集型で開催され研鑽を積むことができた。 ○高校入試の採点についてABC-Zを導入し2年目となるが、職員研修を実施し、滞ることなく行えた。 ○県指定の「授業改善推進事業」において、教科一丸となって研究員を支える様子が見られた。継続して授業力向上、引いては生徒の進路目標達成に取り組みたい。
		② 校内研修の充実を図る。	32.5	60	7.5	0	
		③ 授業研究の継続実施など授業改善に努める。	32.5	65	2.5	0	
(12)家庭・地域との連携	○開かれた学校づくり	① PTA活動の活性化を図る。	10	77.5	7.5	2.5	○「総合的な探究の時間」における「まちづくり」や、探究課題研究の授業において、市役所や地域の事業所、气象台等と連携して実施できた。 ○PTA活動も通常の状態に戻り、積み残しであった、組織改編等を行った。 ○PTA生活指導部による「朝の挨拶運動」が実施できた。
		② 授業参観、三者面談の活性化を図る。	52.5	47.5	0	0	
		③ 学校のHP等をととして生徒の活躍や学校の情報を公開し、地域に学校の理解を求めることにより連携を図る。	37.5	60	2.5	0	
(13)職場環境の形成	○働き方改革に於ける職場環境確認	① 同僚・管理職との良好な人間関係の構築ができています	30	67.5	2.5	0	○ストレスチェック等の欠課より、個々の仕事に対するやり甲斐、同僚との良好な人間関係、職場環境の充実が窺える。 ○研究・研修において、「授業改善推進事業」等への取り組みは充実しているが、その他専門性向上のための研修等については、離島という地理的要因が参加を躊躇させることとなってしまっている。 ○本島からの赴任によるひとり暮らしも多く、体調不良が生じた際の不安はあるが、同僚のサポートも厚い。
		② 個人の裁量(ゆとり)ある時間の確保ができています	2.5	52.5	2.5	20	
		③ 一人ひとりの生徒との信頼関係を深めることができています	20	75	5	0	
		④ より専門性を発揮するための研修や教材研究等が充実している	15	65	17.5	25	
		⑤ 心身の健康の確保と安全・快適な職場環境の形成ができています	17.5	65	17.5	0	

令和5年度 県立宮古高等学校学校評価アンケート(学校関係者)

【学校の教育目標】

憲法並びに教育基本法の定めに従い、民主社会の形成者にふさわしい知・徳・体の調和のとれた人材を育成する。

【本年度の努力目標】

- | | |
|--------------------------------|---------------------|
| (1) 魅力ある学校・信頼される学校づくりの推進 | (2) 教職員の協力・協働体制の確立 |
| (3) 基本的な生活習慣・家庭学習・自学自習の確立 | (4) 授業改善による学力向上授業 |
| (5) 進路指導の充実 | (6) 規範意識の育成と生徒支援の充実 |
| (7) 学習環境の整備 | (8) 国際化時代に対応する教育の推進 |
| (9) 外部機関等との連携の強化 | |
| (10) 生徒・職員が生き生きと教育活動に取り組む環境の整備 | |

【評価】 評価の欄(ABCD)に○を記入し、課題・意見・要望等がございましたらお書きください。

A:達成できた(80%以上) B:ほぼ達成した(80%~50%程度) C:あまり達成できなかった(50%~30%程度) D:達成できていない(30%以下)

評価項目	具体的目標	具体的方策	自己評価				課題・意見・要望等
			A	B	C	D	
(1)教育目標	○自己教育力の育成	① 自ら学ぶ態度と自己実現の能力を育てる。	1	2			久しぶりの台湾交流、お疲れ様でした。
	○知・徳・体のバランスのとれた教育	② 毎日の授業を大切にし、家庭学習、部活動を奨励する。	1	2			
	○緑豊かな教育環境の整備	③ 緑豊かな環境を整備し、心豊かな生徒を育成する。	1	2			
	○アイデンティティと国際性	④ 姉妹校交流等を通じ、郷土の歴史・文化を誇りにした国際協調の精神を育てる。	1	2			
(2)教育計画	○教育目標に沿った計画・立案を行う。	① 教育課程の整備、年間行事計画の策定・実施。	2	1			
(3)教科・科目指導	○学ぶ楽しさを実感させ、学力の向上を図る。	① 説明、板書、発問等、各教諭の授業の充実(進学重点拠点校事業)	1	1			
		② 基礎・基本の確実な定着	1	1			
		③ 諸講座を実施し、学習の応用・発展を図る。	1	1			
		④ 個に応じた指導	1	1			
		⑤ 家庭学習の習慣化	1	1			
		⑥ 各種検定の奨励	1	1			
(4)総合的な探究の時間	○問題発見解決能力を育て、郷土に対する理解を深める。	① 全職員による取り組み	1	1			
		② 宮高力の向上	1	1			
		③ 郷土学習の推進	1	1			
		④ 地域との連携	1	1			
(5)特別活動	○自主性・自立性を確立し、豊かな心を育成する。	① 学級経営の充実	1	1			イチローさんによる野球部の指導が素晴らしかったと思います。
		② 生徒会活動の活性化	1	1			
		③ 部活動の活性化	2				
(6)生徒指導	○基本的な生活習慣の確立	① 勤怠指導・マナー指導・身なり指導を徹底し、挨拶を奨励する。	1	1			校則検討委員会による校則の見直しを期待しています。
	○交通安全教育の推進	② 生命の大切さ・道路交通法の遵守の指導を徹底する。	1	1			
	○問題行動の未然防止	③ 学年ごとに生徒指導集会を毎月もって指導する。	1	1			
	○人権教育の推進	④ いじめ防止の指導を徹底し、カウンセリングマインドを持って生徒指導にあたる。	1	1			
(7)進路指導	○進路の早期決定	① 進路調査を活用し、三者面談、個別面談を実施する。	1	2			
	○進路決定率を高める	② 講座、進路相談を充実させ、対外模試を実施する。	1	2			
	○国公立大学への合格者数を増加させる	③ 進路検討会を持ち、個に応じた指導を充実させる。	1	1			
	○進路意識の高揚	④ 進路講演会や各種講座・進路の保護者説明会を実施する。	1	2			
(8)教育相談	○教育相談を積極的に推進する	① 個に応じた支援体制の充実を図る。	1	1			
		② スクールカウンセラー等外部機関との連携を図る。	1	1			
(9)健康・安全指導	○健康・安全で幸福な生活のあり方を考える	① 保健講話(健康教育)を実施する。	1	1			
		② 保健便りを随時、発行する。新型コロナウイルス感染症予防に努める。	1	2			
		③ 生徒の安全確保及び施設の安全管理に努める。	1	2			
(10)環境美化	○緑あふれる、美しい学園づくりに努める	① 教室を中心に学校内の美化に努める。	1	2			
		② 全体清掃を徹底する。	1	2			
		③ 学校周辺の清掃活動	1	2			
(11)研究・研修	○職員一人一人の教育的実践力及び学校の総合的な教育力を高める	① 外部講師を招聘した職員研修を推進する。	1	1			先生方、生徒のための日々の業務お疲れ様です。
		② 校内研修の充実を図る。	1	1			
		③ 授業研究の継続実施など授業改善に努める。	1	1			
(12)家庭・地域との連携	○開かれた学校づくり	① PTA活動の活性化を図る。	1	2			
		② 授業参観・三者面談の活性化を図る。	1	2			
		③ 学校のHP等とおして生徒の活躍や学校の情報を公開し、地域に学校の理解を求めることにより連携を図る。	1	2			

令和5年度 保護者アンケート(全学年)

※ 下記の項目についてどのように考えますか。あてはまる欄(A B C D)に○印をつけて下さい。
 回答選択基準：A そう思う(十分理解している) B だいたいそう思う(だいたい理解している)
 C あまりそうは思わない(あまり理解していない) D そう思わない(理解していない)
 ※ 判断できない項目は、○印をつけなくても結構です。

1. 学校での取り組みについて

項目	具 体 的 事 項	A	B	C	D
1 学校全般	① 生徒は学校生活を楽しんでいる	44.8	49.5	5.2	0.5
	② 教育活動において「文武両道」の成果が現れている	27.3	58.2	12.4	2.1
2 教科指導	① 授業では丁寧な指導を行っている	24.2	61.3	11.9	2.6
	② 進路面を考えた学習カリキュラムが行われている	21.6	53.6	20.1	4.6
3 進路指導	① 生徒一人ひとりの進路実現に向けた指導を行っている	17.0	46.9	31.4	4.6
	② 進路情報紙「ADELANTE」の発行など、情報提供に努めている	18.6	46.9	28.4	6.2
	③ 地域・大学・保護者等と連携した進路講話等を行っている	12.9	37.1	41.2	8.8
4 生徒指導	① 基本的生活習慣の定着指導を行っている	23.7	58.8	13.9	3.6
	② 服装容儀の指導を行っている	35.1	55.2	7.2	2.6
	③ いじめや暴力行為の未然防止に努めている	25.8	63.4	7.7	3.1
	④ 命の尊重、安全等についての指導を行っている	30.4	53.6	13.4	2.6
5 特別活動	① 生徒は部活動や生徒会活動等を行い充実している	35.6	51.5	11.3	1.5
	② 生徒は部活動や生徒会活動等に自主的・主体的に参加している	33.5	52.6	10.8	3.1
6 環境保健	① 校内は綺麗に清掃され、学習や部活動を行う環境が整っている	40.7	53.1	4.6	1.5
	② 学校はゴミを分別して捨てるように指導している	37.6	57.7	3.1	1.5
	③ 生徒の健康管理・安全管理の指導に努めている	34.0	59.3	5.2	1.5
7 教育相談	① 教育相談係や保健室など悩みを相談できる場所がある	26.8	55.7	16.0	1.5
	② スクールカウンセラーとの面談ができる	24.7	47.9	22.7	4.6
	③ 三者面談、その他を通して、担任と情報交換を行っている	21.1	49.5	24.7	4.6
8 家庭との連携	① 保護者からの意見や要望の検討が行われている	18.6	46.9	29.4	5.2
	② 学校行事やPTA行事は活発に行われている	26.1	50.5	27.3	2.1
	③ 学校からの便り・連絡は家に届いている	36.6	40.7	18.0	4.6

2. 家庭での取り組みについて

(A そうである B だいたいそうである C あまりそうではない D そうではない)

具 体 的 事 項	A	B	C	D
① 子どもには朝食をとらせて登校させている	84.0	11.3	3.1	1.5
② 子どもに弁当を持たせている	89.2	7.7	2.1	1.0
③ 子どもの服装・身なりや問題行動の防止に気をつけている	75.3	24.2	0.5	0.0
④ 子どもの家庭学習に取り組んでいる	39.7	40.7	17.5	2.1
⑤ 子どもの希望進路について話をしている	56.7	36.1	6.2	1.0

令和5年度 生徒アンケート(全学年)

【記入にあたって】

※ あてはまる欄(A B C D)に○印をつけて下さい。

回答選択基準 : A そう思う B だいたいそう思う C あまりそうは思わない D そう思わない

項目	具 体 的 事 項	A	B	C	D
1 学校全般	① 宮古高校へ入学して良かった	39.7	46.6	10.8	2.9
	② 学校生活は充実している	39.3	49.1	9.7	20.0
2 学習面	① 予習・復習をしている	6.6	29.8	40.1	23.5
	② 学習用具は持ち帰っている	38.3	31.0	21.0	9.7
	③ わからないことや疑問点は調べたり質問している	26.7	50.9	18.2	4.2
	④ 授業では分かりやすく、丁寧な指導が行なわれている	21.0	64.2	13.1	1.7
	⑤ 学習の評価は適正に行われている	26.4	59.2	11.9	2.5
3 進路指導	① 将来やりたい仕事が決まっている	30.1	35.2	21.4	13.4
	② 自分の進路目標に向かって努力している	25.2	46.6	23.5	4.8
	③ 進路相談などはしやすい	18.5	44.9	28.4	8.3
	④ 学校は進路情報を適切に提供している	29.9	51.3	15.5	3.2
4 生活面	① 友人、職員、訪問者等への挨拶をしている	42.1	38.0	5.0	0.8
	② 服装・身なりの決まりや校則を守っている	71.7	26.7	0.8	0.7
	③ 遅刻や欠課、欠席をしないようにしている	64.6	26.3	7.3	1.8
	④ 学校はいじめや暴力行為に対応している	44.6	46.4	7.4	1.5
	⑤ 学校は自他の生命など、安全についての指導を行っている	48.3	43.4	6.7	1.7
5 特別活動	① 自分の意見を発表する機会がある	52.0	42.2	4.9	0.8
	② 部活や行事など学校生活は楽しい	51.3	39.6	7.8	1.3
	③ 部活動や生徒会活動は活発である	48.7	46.3	4.3	0.7
6 環境保健	① 自ら進んで身のまわりを片付けている	44.3	41.4	11.6	2.7
	② ゴミを分別して捨てるようにしている	79.2	19.9	0.6	0.4
	③ 学校は清掃がきちんとされている	42.8	49.1	6.2	2.1
	④ 学習や部活動を行う環境は整っている	49.1	42.2	7.1	1.5
7 教育相談	① 悩みを相談できる友人や先生がいる	41.3	42.2	11.7	4.8
	② 今年度、いじめを受けたり、見たりしたことがない	77.8	16.9	3.6	1.7
	③ スクールカウンセラーとの面談ができることを知っている	72.7	20.1	5.3	2.4
	④ 今年度、体罰を受けたり、見たりしたことがない	79.7	15.7	1.9	2.9
8 家庭・地域との連携	① 宮古島や各地域での行事・活動に参加したい	31.0	45.0	18.2	5.7
	② 学校での出来事が家庭での話題になったりする	39.9	39.0	13.4	7.7
	③ 学校からの便り・連絡等は家に届けている	41.4	47.6	8.1	2.9